平成26年 教育委員会第8回定例会 会議録

日 時 平成26年5月13日（火）

午後3時01分～午後3時57分

場 所 教育委員会室

議事日程

第 1 議案

【指導課】

(1) 『議案第26号』平成26年度「特色ある教育活動」事業の実施（新規）

第 2 協議

【子ども総務課】

(1) 千代田区学校施設使用条例の一部を改正する条例

第 3 報告

【子ども総務課】

(1) 平成26年度子ども・教育部組織目標管理（重要政策・施策）シート

【秘密会】

(2) 平成25年度子ども・教育部組織目標管理兼事務事業評価シート（達成状況）【秘密会】

【学務課】

(1) 平成26年度学級編制（児童・生徒数／学級数）平成26年5月1日現在

(2) 平成26年度学校保健会総会

第 4 その他

【子ども総務課】

(1) 教育広報かけはし103号構成案

(2) 教育委員会行事予定表

(3) 広報千代田（5月20日号）掲載事項

出席委員（4名）

教育委員長	近藤 明義
教育委員長職務代理者	古川 紀子
教育委員	中川 典子
教育長	島崎 友四郎

出席職員（11名）

子ども・教育部長	高橋 誠一郎
次世代育成担当部長	大矢 栄一
参事（子ども健康担当）	田中 敦子
子ども総務課長	村木 久人
副参事（特命担当）	大井 良彦

子ども施設課長	辰島 健
子ども支援課長	北村 雅克
子育て対策担当課長	加藤 伸昭
児童・家庭支援センター所長	恩田 浩行
学務課長	伊藤 司
指導課長	佐藤 興二

欠席委員（0名）

欠席職員（0名）

書記（2名）

総務係長	久保 俊一
総務係員	田口 有美子

近藤委員長	<p>開会に先立ちまして、本日傍聴者から傍聴申請があり、傍聴を許可していることをご報告しておきます。</p> <p>ただいまから平成26年教育委員会第8回定例会を開会します。</p> <p>本日、欠席はございません。</p> <p>今回の署名委員は、中川委員にお願いいたします。</p>
中川委員	はい。
近藤委員長	<p>本日の議事日程はお配りしてあるとおりですが、第3、報告、子ども総務課分で、平成26年度子ども・教育部組織目標管理シート、平成25年度子ども・教育部組織目標管理兼事務事業評価シートは、意思形成過程であるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第6項ただし書きの規定に基づき非公開としたいので、その可否を求めます。</p> <p>賛成の方は挙手を願います。</p> <p style="text-align: center;">（賛成者挙手）</p>
近藤委員長	<p>全員賛成につき非公開とします。</p> <p>この件につきましては非公開となりましたので、議事日程の最後に、関係者以外退席して行いたいと思いますので、よろしくお願いいたします。</p>

◎日程第1 議案

指導課

（1）『議案第26号』平成26年度「特色ある教育活動」事業の実施（新規）

近藤委員長	<p>それでは、日程第1、議案に入ります。</p> <p>議案第26号、平成26年度「特色ある教育活動」事業の実施について、指導課長より報告を願います。</p>
-------	--

指 導 課 長

議案第26号、平成26年度「特色ある教育活動」事業の実施、新規事業分についての議案をご説明申し上げます。

資料はA4、1枚と、別紙1、A4横版の表になっているもの、表裏のものになります。

それでは、A4、1枚のほうからまずご説明申し上げたいと思います。

平成26年度「特色ある教育活動」事業の、今回は新規事業分について議案として上げさせていただいております。こちらの新規事業の内容につきましては、既に、4月22日、24日の校・園長先生方による学校・園経営方針説明会においてご説明されていたものでございます。

新規事業の申請数は、全部で7事業でございます。細事業名別内訳は、全てが特色ある教育活動となっておりますので、今回は部活動等の推進での新規事業はございませんでした。校種別事業数といたしましては、幼稚園・こども園が3、小学校が2、中学校が2の計7事業でございます。

2番の新規事業配当予定額総額が82万2,000円、特色ある教育活動全てでするので、同額となっております。

また、3番の総配当予定額、継続事業と、今回ご提案いたします新規事業あわせてですけれども、3,054万7,060円が総額になります。その中で、特色ある教育活動が1,859万4,060円、部活動等の推進が1,101万3,000円、スペシャリスト連携講座につきましては94万円となっております。

1枚おめくりいただきますと、A4横版になりますが、それぞれ今ご説明申し上げました数の分だけ、事業名、概要、ねらい、今回は講師名もつけさせていただいております。このような講師でご指導をしていただくというもので、単価、講師人数、実施回数、決定額、合計額がそれぞれ事業ごと、あるいは学校ごとになっておりますので、ご確認いただければと思います。

内容につきましては、先ほど申し上げましたように、学校園経営方針説明会で説明した内容と同じものとなっております。若干、表現のところが少し変わっているところはございますけれども、内容、金額は全て変わりございません。

説明は以上です。よろしくご審議のほど、お願いいたします。

近 藤 委 員 長

ありがとうございました。

早速でございます。今もご説明にございましたけれども、前回それぞれ、校長先生、園長先生方からヒアリングを得た部分だと思います。余り質問は、ないのかなとも思うのですが、いかがでしょうか。ご質問等ございましたら、お願いいたします。

特によろしいですか。

今回、2日間にわたってヒアリングを受けた私どもの感想といましようか、雑談的に話をした中では、この事業ができ上がった当初は、何か学校で目新しい事業というんでしょうか、その特色というものを無理してつくり上げていこうという部分が、校長先生方にも多分にあったのかなという受けとめをしていたんですけれども、数年経過する中で、まさに学校長が描く教育

活動というんでしょうか、その延長としてこういう活動が出てきているというのが、先日のヒアリングのときにも読み取ることができましたので、おおむね、多分賛成がいただける内容なのかなと思っています。

それでは、採決でよろしいでしょうか。

(了 承)

近藤委員長 特にないようですので、それでは、採決に入ります。
議案第26号について採決をします。
賛成の方は挙手を願います。

(賛成者挙手)

近藤委員長 ありがとうございます。
全員賛成につき決定することとします。

◎日程第2 協議

子ども総務課

(1) 千代田区学校施設使用条例の一部を改正する条例

近藤委員長 日程第2、協議に入ります。

千代田区学校施設使用条例の一部を改正する条例について、子ども総務課長より説明を願います。

子ども総務課長 それでは、千代田区学校施設使用条例の一部改正について、資料に従ってご説明いたします。

資料はホチキスどめのもの、千代田区学校施設使用条例の一部改正についてという資料でございます。こちらの資料、1枚目をご覧ください。

1の改正理由のところがございますように、神田一橋中学校の改修整備の完了に伴い、同校の目的外使用にかかる使用料の設定及び見直しを行うというのが改正の内容でございます。

改修後の神田一橋中学校の供用開始は9月1日からを予定しておりますので、この条例も同日からの施行となります。

改正内容につきましては、3、改正内容の項に記載してあります表をご覧ください。

矢印の左側が現行の条例、右側が改正後の条例になります。これまで、神田一橋中学校については、施設・使用区分として規定の無かった武道場、多目的ホール、会議室、和室について新たに使用料を設定するとともに、体育館と教室について使用料を見直しております。なお、校庭につきましては従来どおりです。この改正条例は、本年第2回区議会定例会に議案を提出するよう、手続を進めていきたいと考えております。

なお、本日の資料には、条例の新旧対照表のほか、参考といたしまして、改修前後の神田一橋中学校の平面図を添付しております。A3のカラー刷りのものがございます。

こちら、上段の「既存」となっておりますのが改修前の平面図、下段の

「改修」となっておりますのが改修後の平面図ということになりますので、参考のためご参照いただきたいと思います。

ご説明につきましては以上です。

近藤委員長

ありがとうございます。

いかがでしょうか。ご意見、ご質問等ございますか。

どうぞ。

古川委員

質問ですが、もしかして表の見方が間違っていたらすみません。2ページの、和室の料金についてなんですけれども、各場所の使用料の設定は、麴町中学校等の設定方法をもとにとあったんですが、神田一橋中学校が、麴町中学校の2倍になっているのは何故ですか？

子ども施設課長

設定方法をもとにというのは、まず、麴町中学校の場合ですと、そのさらに直近の富士見小学校、新しくできた富士見小学校をもとに、利用料金として設定しております。

神田一橋中学校は、麴町中学校をもとに設定しておりますが、和室につきましては、面積的にほぼ倍になります。

古川委員

面積が倍。

子ども施設課長

麴町中学校で貸し出しをしている和室の面積よりも大きいので、倍の設定をしておるところであります。

古川委員

広さが倍に。

子ども施設課長

そうですね。ほぼ倍ということです。

古川委員

麴町中学校の和室もかなり立派なものでしたので、この値段の差がちょっと気になったんですが、広さの差ということでわかりました。ありがとうございます。

近藤委員長

そのほかはいかがでしょう。

使用条例の一部改正についてという協議です。図面をつけていただいておりますが、多少時間に余裕があれば、そっちのほうで何かご質問でもあれば、それはそれでお答えできればお答えしていただくかと思いますけど。

特にはございませんか。

どうぞ。

中川委員

今年度から、神田一橋中学では、全生徒にタブレットを配付するというようになって、そういう意味での視聴覚教育というのが大分意識されていると思うんですけれども、そういう状況に関して、設計上、改装した後のことで、こういったところに力を入れましたというようなことがあれば教えていただきたいです。

子ども施設課長

今、中川委員からお話がありましたが、ICT機器の設置というところで、普通教室及び特別教室にスライド式の電子黒板を設置いたします。それとあわせて、全生徒にタブレット型PCを配置することによって、ICTに関してさまざまな効果的な授業、あるいは指導に役立てていけると考えております。

近藤委員長

この校舎の改築の件については、また何かで報告の機会がございますか。

子ども施設課長 竣工となれば、その時期を捉えて、また改めてご報告させていただければと存じます。

近藤委員長 わかりました。ありがとうございます。
 それでは、いかがでしょうか。ご質問等ございませんか。
 なければ先へ進みたいと思いますが、よろしいですか。
 (なし)

近藤委員長 それでは、先へ進んでまいります。

◎日程第3 報告

学務課

- (1) 平成26年度学級編制(児童・生徒数/学級数) 平成26年5月1日現在
- (2) 平成26年度学校保健会総会

近藤委員長 日程第3、報告に入ります。
 それでは、子ども総務課分は先ほど最後に回しましたので、学務課長より報告を願います。

学務課長 お手元に平成26年度の学級編制、5月1日現在の数字をお示ししたものを
 お配りしております。平成26年度の5月1日現在の数字、こちらに出ている
 数字となっております。
 続けて、(2)の平成26年度学校保健会総会でございますが、6月5日の
 午後2時から、いきいきプラザ一番町のカスケードホールで総会を開催した
 と思っておりますので、よろしく願いいたします。
 学務課からは以上でございます。

近藤委員長 ありがとうございます。
 学級編制表ですね、具体的に数値の入ったもの、それと、先ほどいただ
 いた今年度の学校保健会の総会の案内についてです。
 いかがでしょうか。ご質問等ございますか。
 どうぞ。

中川委員 学校の学級編制なんですけども、こちらを1つ1つ見ていけばわかること
 ではあるんですけども、この中で増減があったところを教えておいていただ
 きたいと思います。

学務課長 まず、1年生の学級数が増えたところという意味で言いますと、富士見小
 学校の1年生が2学級から3学級に増えております。ここが aumentando ところ
 でございます。

近藤委員長 そのほかはいかがでしょうか。

古川委員 学級数、和泉は1クラス減っています。

近藤委員長 和泉小学校は、1クラス減のところか。

学務課長 ごめんなさい。3年生が1クラス減っていますね。失礼しました。

近藤委員長 2学級から1学級ということですか。

学務課長 そうです。

近藤委員長 | これは、入学の時点ではないということになると、1学級になったら40人
 ぎりぎりぐらい、数がいるということですか。

学務課長 | そうですね。1・2年生までは35名1学級ということなんですが、3年生
 になりますと40名1クラスということで、その部分で、和泉小は1クラス。

近藤委員長 | 学年進行ではなくて、3年生は40人なんですか。

学務課長 | 3年生は40人です。

近藤委員長 | 学年進行でのことではないですか。そのあたりのことを、指導課長、ちょ
 っとお話しいただけますか。

指導課長 | 文部科学省が、1年生が35人学級を実施しておりますので、1年生は36人
 になりますと2学級になります。ですので、この3年生が1年生のときには
 2学級。また、東京都の施策として、2年生においても、35人を超えた場合
 には1名教員を加配するという制度を行っております。ですので、2年生も
 36名になったら2学級になります。

| しかし、残念ながら、和泉小学校さんの場合、3年生になったとき、35と
 いう数字ではあるんですけども、3年生になったときには、35人学級ある
 いは加配という措置がございませんので、40人学級、通常の国の基準に戻り
 ます。ですので、35人ではあるんですけども、1学級編制というような形
 になりました。

近藤委員長 | では、2年から3年になるとときには、そういう学校がたくさんあるという
 わけですね、東京都においても。

指導課長 | 全都的にはそういうところが多くなります。千代田区の場合においては、
 この数字を見ていただきますとわかりますように、お茶の水小学校、千代田
 小学校、昌平小学校、和泉小学校が35人、36人のラインですので、その辺の
 ところが今後、影響が出てくる可能性はあります。

近藤委員長 | そうでしたか。わかりました。ありがとうございます。
 そのほかはご質問ございますか。よろしいですか。

| (な し)

近藤委員長 | なければ先へ進みます。

◎日程第4 その他

子ども総務課

- (1) 教育広報かけはし103号構成案
- (2) 教育委員会行事予定表
- (3) 広報千代田(5月20日号)掲載事項

近藤委員長 | それでは、その他、報告事項に入ります。
 最初に、子ども総務課長より報告を願います。

子ども総務課長 | それでは、子ども総務課から3点ご報告申し上げます。
 まず、第1点目、教育広報かけはし、こちらは103号の構成案というこ
 とで、本日資料をおつけしております。

こちら、「かけはし」という教育の広報紙を年3回発行しているわけですが、これにつきましても、今年度から教育委員会にどういった内容を掲載するかということをお知らせした上で発行するというふうにさせていただきたいと思っておりますので、本日、その他事項ということで報告事項に入れさせていただきます。

次回、103号に掲載する内容ですが、こちらにございますように、表紙につきましても、三崎神社の御祭り、こちらの写真を掲載するという内容につきましても、本年度の予算と事業、それから、先般こちらの委員会でご議決いただきましたいじめ防止等の基本方針、それから、いじめ防止等の対策、それから、教育研究所から平成26年度の事業内容のお知らせ、それから、平成26年度の環境啓発ポスター展が実施されますので、そちらに出展されました作品、こちらにつきましても掲載したいと考えております。最後に、夏が近づいてきますので、熱中症対策、それから現在行っております子どもの遊び場事業、こちらをこの103号に掲載したいと考えておりますので、このほか、何か掲載が必要なもの、あるいはこういったところはこれに変えたほうがいいんじゃないかとか、そういったご意見がございましたら、お願いいたします。

ご説明は以上です。

近藤委員長

ありがとうございます。

今回からというような話がございました。急なことだとは思いますが、何か、いかがでしょうか、何か。

教 育 長

教育広報かけはしは、教育委員会と保護者なり区民等をつなぐ非常に大切な広報媒体ということで、教育委員の皆さんから、記事の内容や構成、体裁も含めて、ぜひいろいろご意見を伺って、内容の充実を図っていきたくと思っています。区の広報千代田を発行する際にも、庁内で、首脳会議で内容の確認をして、広報媒体としての改善を図っており、このかけはしも、ぜひ教育委員の皆さんからいろいろご意見を伺っていきたくと思っています。

今回、初めて、私から議題に挙げさせていただきましたけれども、担当のほうでは、他の自治体の広報紙等も、直近のものについて、ちゃんとまとめてありますので、そういったものも参考にさせていただいて、ぜひ内容ですとか、体裁ですとか、ご意見等をいただければと思っています。

近藤委員長

ありがとうございます。

何かご意見はございますか。

どうぞ。

中 川 委 員

これが教育委員会と保護者とを結びつけるということを大きな目的としているとすると、今までの形だと、一方的に情報を流していたという形になって、そういう意味では、保護者の人には余り親しみがなかったかもしれないと思うんです。ですから、一方的にならないようにするための工夫というのは、これから必要になってくると思うんですが、今すぐ具体的にということとは出てこないんですけど、それを考えてみたいと思います。

それと、もう一つは、これは夏に、7月上旬発行ですから、2期制でない限り、夏休みが入りますよね。夏休みに、例えば教育委員会も参加しての、PTAなどを巻き込んだような行事があるとか、現時点でそれがなければ、夏休みの教育委員会関係の事業をもうちょっと載せてもいいんじゃないかなと思ったんですけれども。

近藤委員長

ありますか。

どうぞ。

子ども総務課長

今、中川委員からご提案ございましたので、夏休み関係の何か事業等ありましたら、それにつきましては、もう一度こちらの事務局で調べた上で、掲載可能なものがあれば掲載する方向で考えたいと思います。

それから、保護者の方の一方通行にならないようにということで、例えば保護者の方の声を何らかの形で吸い上げる、それを掲載するような形とか、そのあたりのところはちょっと検討事項ということで、持ち帰らせていただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

また、今回項目だけですが、原稿が定まりましたら、また、それをあわせて、より具体の形で、またこの教育委員会の定例会にお出ししたいと思いますので、よろしく願いします。

近藤委員長

そうですね。考え方は非常によくわかるというか、教育委員会にそのことを投げかけてくれるということは、大変であっても我々やっていかなければいけないことであろうと理解をするんですが、今日、1回目だからやむを得ないですが、この1枚のプリントで、この先の大きなテーマは1つつ載っているんですが、この右側、これ多分、配分、1、2、3、4というのはページですよ。今までどういう内容を扱ったかというものを、少なくとも、1年3回であれば、二、三年分というか、ずっと何か羅列したもの、今までのも、さらに今後予定する大きなテーマのようなものを書き上げて、全体で10回とか15回とか、ある一覧のようなものをつくっていただかないと、なかなかアイデアは出てこないと思いますね。次回までに、そのあたりも事務局で工夫をしていただけますか。

子ども総務課長

では、次回のかげはしについて、こちらの報告事項で出させていただく際には、過去の掲載事項ですとか、あるいは先ほど教育長からありましたように、他区の同様の紙面についての掲載事項ですとか、そういったものを少し整理して、皆さんに参考としてお出ししたいと思いますので、よろしく願いいたします。

近藤委員長

よろしく願いいたします。

では、先へ進んでください。

子ども総務課長

では、次、子ども総務課から引き続き報告事項を申し上げます。

2番と3番、教育委員会行事予定表、それから、広報千代田の掲載事項、こちらについては例月どおりでございますので、添付の資料をご覧くださいと思います。

ご説明につきましては以上です。

近藤委員長

ありがとうございます。
特にご質問はございますか。

(な し)

近藤委員長

それでは、特にないようですので、先へ進みたいと思いますが、子ども総務課長より何かもう1件ございますか。

子ども総務課長

それでは、子ども総務課からその他事項ということで、ちょっと皆様におわびということで申し上げたいと思いますが、前回の教育委員会の際に、今年度こちらの教育委員会でいろいろと議論していただきたい千代田の教育、あるいは次世代関係の課題、これを整理いたしまして、ご提示させていただきたいということを申し上げたんですが、ちょっと今回この定例会までに整理が付きませんでしたので、次回以降、また改めて提出させていただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

以上です。

近藤委員長

ありがとうございます。
そのことについては、特によろしいですか。

(な し)

近藤委員長

それでは、先へ進んでいきますが、各課長さんから何か緊急でございますか。よろしいですか。

(な し)

近藤委員長

教育委員からはいかがでしょうか。

中川委員

今の村木課長のお話とも関係してくるかなと思うんですけど、教育委員と教育委員会は、常に連絡を密にとりたいと一番思っているんですけど、私たちは非常勤であるために、どうしても情報が遅れることがあったりということがあると思うんですけども、それがないようにしていただきたいということ。

それから、情報提供という中に、例えば学校を建てかえたりするときに、地域の説明会なんかありますね。ああいうときも、一応情報をいただいて、可能な限り傍聴させていただけると、地域のかたがどんなことを考えているのかなということもわかるし、いいなと思っています。

あと、各課でいろいろ行っている事業があるんですけども、それが私たちのところにあんまり伝わってこないなというのがあるので、なるべく各課で行っている事業の結果とか課題とかを私たちにも教えていただけるといいなと思います。

それから、もう一つ、今日もいただいているんですけど、幾つか、千代田とか、それから九段の学校通信がありますよね。あれがいただけるどころと、いただけないところがあるんですね。直接うちのほうにダイレクトメールで来るときもあるんですけど、全然いただけないところもあります。学校訪問したりとか、そのほかのときにも、通信を見ているのと見ていないのとは、私たちも捉え方が違ってきますので、これを一括していただけるようにしていただけたほうがいいかなと思います。

教 育 長 今の中川委員のご意見は、私のところにも結構ばらばらで来たり、まとめてもらったりするので、教育委員さんすべからく、同じような形で一括して、全学校の学級通信が行き渡るように、少し中で調整させていただきます。

それから、先ほどのさまざまな施設の新築とか改築の説明会ですとか、各所管ごとの主な事業の予定とか、あるいは経過とかについても、教育委員の皆さんに、適宜きちんと情報提供なり、報告なりさせていただくようにいたします。

指 導 課 長 今の学校便りの件で、教育長のご発言のとおりですが、指導課でも送っていただいているんですけど、学校も忙しいということもあるんでしょうけれども、来る、来ないがあります。催促をしないと、うっかり出し忘れたというのがあったので、今後、中川委員からそういうご指摘がありましたので、教育長がお話しされたとおり、システム的に、きちんと月が遅れないように委員の皆様には発送したいなと思っておりますので、指導課から各学校・園にはお話をさせていただければと思っています。

近 藤 委 員 長 よろしいですか。

(な し)

近 藤 委 員 長 それでは、先ほど非公開の決定をしました、子ども総務課分に進みたいと思います。